



カケハシ・プロジェクト（米国）高校生招へい第5陣 （Hayfield Secondary School）の記録

1. プログラム概要

【目的】ヴァージニア州の Hayfield Secondary School の高校生が来日し、東京都での視察及び、前年度の日本の高校生米国派遣プログラムにおいて交流した広島県の高校との学校交流を通じて日本文化や社会、歴史について理解を深めるとともに、相互交流を継続することで日米の青少年同士の友情を深め、親日度の一層の深化と参加者同士のネットワーク強化を図ることを主目的として実施しました。

【参加者】米国ヴァージニア州 Hayfield Secondary School の高校生及び引率者 計 10 名

【訪問地】東京都、広島県

【日程】

■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

11 月 21 日（火曜日） 【来日前（渡航前）オリエンテーション】事業目的・ミッション、日程説明、
渡航注意、新型コロナウイルス感染症対策等
来日までの指定期間 【動画視聴】講義「日本と国連」、日本理解講義（Web Japan より選択）

■ 招へいプログラム：

11 月 28 日（火曜日） 羽田空港より入国

11 月 29 日（水曜日） 【視察】国会議事堂（参議院）

【視察】明治神宮

【視察】原宿、竹下通り（日本のポップカルチャーの視察）

【視察】チームラボプラネッツ TOKYO DMM 豊洲

【視察】台場一丁目商店街（昭和の街並み）

11 月 30 日（木曜日） 東京都から広島県へ移動

【学校交流】広島大学（東広島キャンパス）

12 月 1 日（金曜日） 【学校交流】広島県立広島叡智学園

12 月 2 日（土曜日） 【視察】【文化体験】筆の里工房 筆づくり

【視察】広島城

12 月 3 日（日曜日） 【視察】広島平和記念公園、平和記念資料館

【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）

12月4日（月曜日） 広島県から東京都へ移動
 【視察】秋葉原（日本電化製品技術の視察）
 【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表

12月5日（火曜日） 羽田空港より出国

2. 記録写真

招へいプログラム

	
11月29日【視察】国会議事堂（参議院）	11月29日【視察】チームラボプラネッツ TOKYO DMM 豊洲
	
11月30日【学校交流】広島大学（東広島キャンパス）	12月1日【学校交流】広島県立広島観智学園
	
12月1日【学校交流】広島県立広島観智学園	12月2日【視察】【文化体験】筆の里工房 筆づくり

	
12月3日【視察】広島平和記念公園	12月4日【報告会】

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 高校生

本交流プログラムで最も印象的だったのは、平和記念資料館を訪れたことです。広島原爆について多くのことを学んだことにより日本社会に対する視野が広がりました。日本人は過去に多くの苦しみを経験しましたが、今の日本人、社会、規範はアメリカと比べても完全に上をいっていることに気づきました。また、広島の学校を訪問したことで学校のシステムについても違った視点を得られました。日本の生徒が学校で色々な授業で英語を話したり、「平和」という複雑で難しいトピックについても英語で語ったりできるほど進んでいるとは知りませんでした。

◆ 高校生

私には訪日経験があったので、今回の旅行でも何をどうするべきかはすでに理解しているつもりでした。しかし食事中に失礼と思われるようなことをしてしまったり、ちょっとした操作の仕組みを理解していなかったり、といった失敗はまだありました。最も印象に残ったのは日本文化の精巧さと正確さです。筆の里工房では、自分達で筆を作る体験をしました。ひとつの製品を作るのに多くの工程が必要であり、工程ごとの正確さを目の当たりにしました。製品を完成するためには、膨大な知識と忍耐力が必要ということを実感しました。食事の配膳ではどれもきれいに盛り付けられ、作りたてのものが提供されました。日本の礼儀作法は細かく学ぶべきことがたくさんあるので、時折自分が無作法で教養のない人間だと思われるのではないかと案じます。しかしそのような些細な恥ずかしい経験さえも、将来また日本に来た時に、もっと良い立ち振る舞いができるようになるための良い教訓になりました。

◆ 引率者

学校交流でも平和ツアーでも、私の学校の生徒達が日本の学校に通う同世代の子ども達目の前で交流している姿を見たことが最も印象的でした。同年代の者同士で学ぶのは、互いに多くあると感じます。彼らは、日本人の友達と似ているところもあれば違うところもあることを実際に体験しました。文化を知り、学び、良い選択をすることへの感謝の心がより高まったはずだと思います。日本を訪れて人々と交流することで、より多くのことを学びました。これは生徒の一生の中で貴重な経験になるでしょう。生徒達が今回の経験を生涯忘れず感謝しながら受け入れることで、より多くの人々を理解することができるようになるはずです。広島で平和学習を体

験し共感したその思いは、彼らの胸に深く刻み込まれました。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 交流校教師

今回の交流中で印象に残っていることは、本校の学生が訪問した高校生に積極的に話しかけ交流していたことと、参加者の高校生がラボ見学で研究者自作の実験装置に関心を持ち質問していたことです。これまで高校生との交流に参加したことがない学生が参加し、次回以降も参加したいとの意向を持つようになりました。またプログラムなどで海外の学生の訪問希望があれば積極的に受け入れたいです。

◆ 交流校教師

今回の交流中で印象に残っていることは、実際に2月に行かせていただいた生徒が「バディがカムバックしてきた！」と喜んでいました。1度行っただけで終わるのではなく、継続的な交流ができることが良いと思いました。今回こちらの受け入れ体制として、なるべく多くの学年の生徒が触れ合える形をとりました。とりわけ多くの学生の語学獲得意欲には繋がったと考えています。

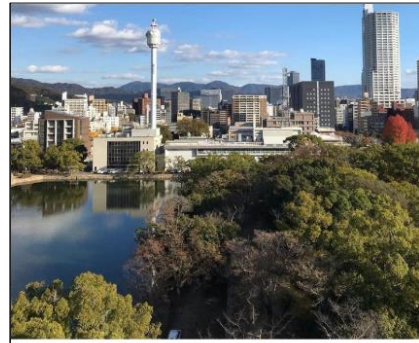
◆ 交流校生徒

アメリカで交流した生徒さん達が私達の学校に来校しました。とても短い限られた時間ではありましたが、アメリカの生徒さん達が日本での新しい経験に驚いていた様子や、私達との交流を楽しんでくれている様子が見られました。この1日を通して、文化や使う言語が違っても、お互いをリスペクトしながら新しい経験を得られる国際交流の魅力を改めて感じることができました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等



hayfield_ss_japanese Thank you so much for having us! We had an amazing time with HiGA students and the teachers! This was the highlight of the trip and we will keep learning each other after we go back home 🙌
広島観智学園の皆さん本当にありがとう😊素晴らしい一生の思い出になる一日でした。これからも一緒に色々学んでいきましょう🎵



Today, we went to make Fude for Kanji. It was so inspiring and the scenery here in Hiroshima is immaculate. We went then to the nearby Cafe and ate snacks that tasted so fresh and amazing. Finally, we went to the Hiroshima castle. The view on the top floor was amazing and the atmosphere was refreshing to feel. The wind was blowing my hair with grace and I could sense peace in my own way.

2023 年 12 月 1 日（Instagram）

広島県立広島観智学園の皆さん本当に有難うございました。一生の思い出になる素晴らしい一日でした。これからも一緒に色々学んでいきましょう！

2023 年 12 月 2 日（Instagram）

今日はまず筆の里で筆作りをし、素晴らしい経験でした。ここ広島の景色の美しさは完璧です。近くのカフェではとても新鮮で美味しいお菓子を食べました。最後に広島城に行きましたが、最上階から眺めは素晴らしく気持ちがりフレッシュできました。風が吹いて私の髪を優しく撫でていった時、平和を感じました。

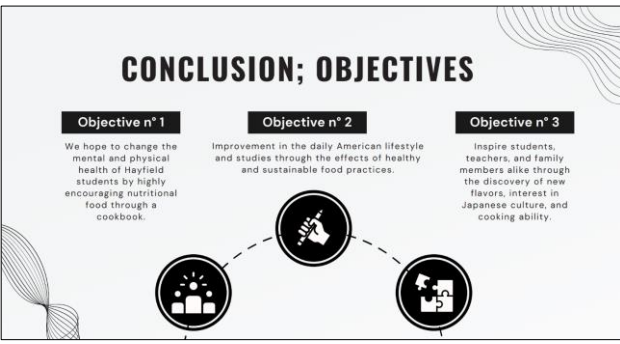


2023 年 12 月 4 日 広島県立広島観智学園ホームページ

米国ヴァージニア州 Hayfield Secondary School の高校生が来校しました！

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（抜粋）

訪問地：東京都、広島県（全2グループが発表）

 What we plan to do We plan to lessen/eliminate the following issues in our school: ● Skipping class ● Lack of effort ● Being unfocused in class ● Prejudice	 CONCLUSION; OBJECTIVES Objective n° 1 We hope to change the mental and physical health of Hayfield students by highly encouraging nutritional food through a cookbook. Objective n° 2 Improvement in the daily American lifestyle and studies through the effects of healthy and sustainable food practices. Objective n° 3 Inspire students, teachers, and family members alike through the discovery of new flavors, interest in Japanese culture, and cooking ability.
A グループ 【訪日中の学び】 今回広島県立広島叡智学園を訪問し、学校交流をしたことが一番の思い出です。特に平和の意味と一緒に討論し共同声明を出したことは貴重な経験でした。 《自分を理解することが他人を理解することにつながり、全ての人を愛し、尊重しあい、皆の意見に耳を傾ける》 【アクション・プラン】 平和の尊さを感じ、私達も学校環境を変えるべく行動を起こします。 帰国後、学校の経営陣と協力して全校生徒を対象に、授業を欠席したり差別をしたりする現状を改善します。安全安心な環境があってこそ学びがあるからです。困っている人に手を差し伸べ、健全な環境を築くよう働きかけます。	B グループ 【訪日中の学び】 ① 日本人そして学生達が持続的な生活習慣を保っている事がわかりました。 ・ ファッション: 自分達のスタイルを持っており、TPO をわきまえた服装を選んでいます。 ・ 食事: 質が高く新鮮な食材を使っています。 ・ 生活: 水や電気等エネルギーの有効利用をしています。 ② 1945 年の原爆の惨事から立ち直り、今の広島があることを学びました。 【アクション・プラン】 日本の学校の給食は、生徒が毎日何を食べるかを注意深く考慮し、その場で新鮮に作られています。生徒の活力を維持するために食事は温かく新鮮で満足のいくものでなければなりません。 私達は、学校給食の改善を図ります。12 月に開始し、2 月にデジタル料理本を完成する予定です。栄養価が高く美味しく持続可能な日本の食生活にインスパイアされた内容にして、周囲の人達の意識改革に取り組みます。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）